

ファイザー株式会社

「緑内障に関するドライバー1万人調査」

参考資料

- I. 調査概要
- II. 調査結果

2018年5月29日



I. 調査概要

実施期間：2018年4月17日～4月19日

調査対象：月1日以上車を運転し、かつ緑内障と診断されたことのない40歳以上の男女10,708人

調査地域：全国47都道府県

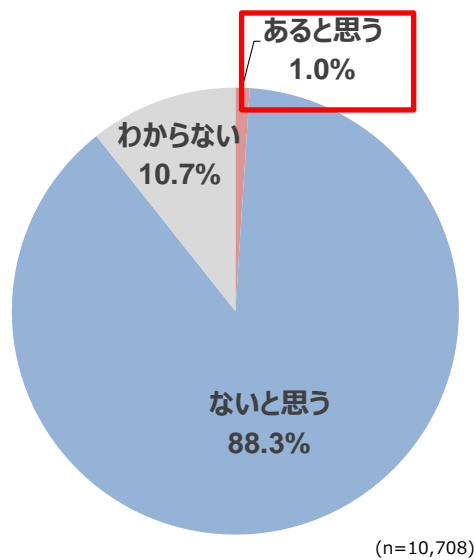
調査方法：インターネットアンケート調査

調査結果：小数点第2位以下を四捨五入

II. 調査結果

図① 自分が緑内障である可能性「あると思う」はわずか1%

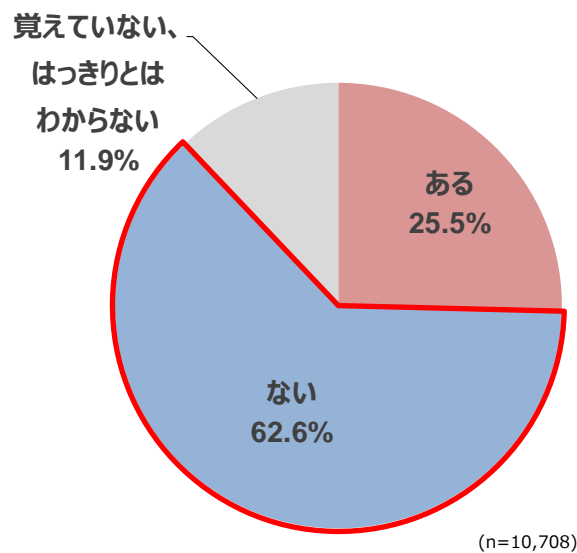
Q. 自分に現時点で緑内障である可能性があるといますか？（単一回答）



図② 早期発見につながる視野検査 6割以上が受けていない

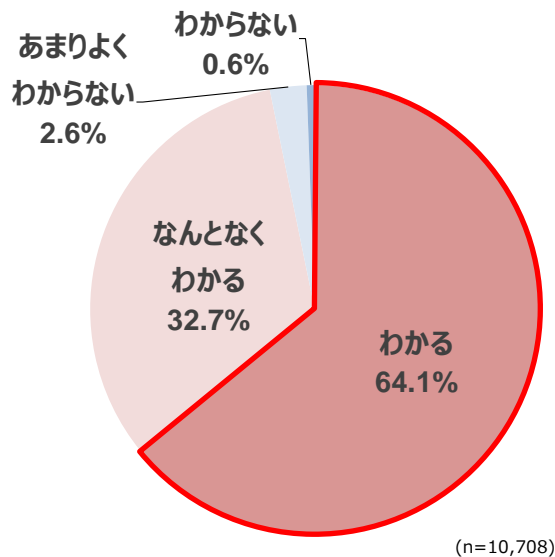
Q. 視野検査を受けたことはありますか？（単一回答）

※視野検査とは、光の点が見えたらボタンを押して合図するなどの方法で、見える範囲や敏感さを調べる検査です。検査は暗室で行われ通常10分～30分程度かかります。



図③ 「視力」と「視野」の違いについては、64.1%が「わかる」と回答

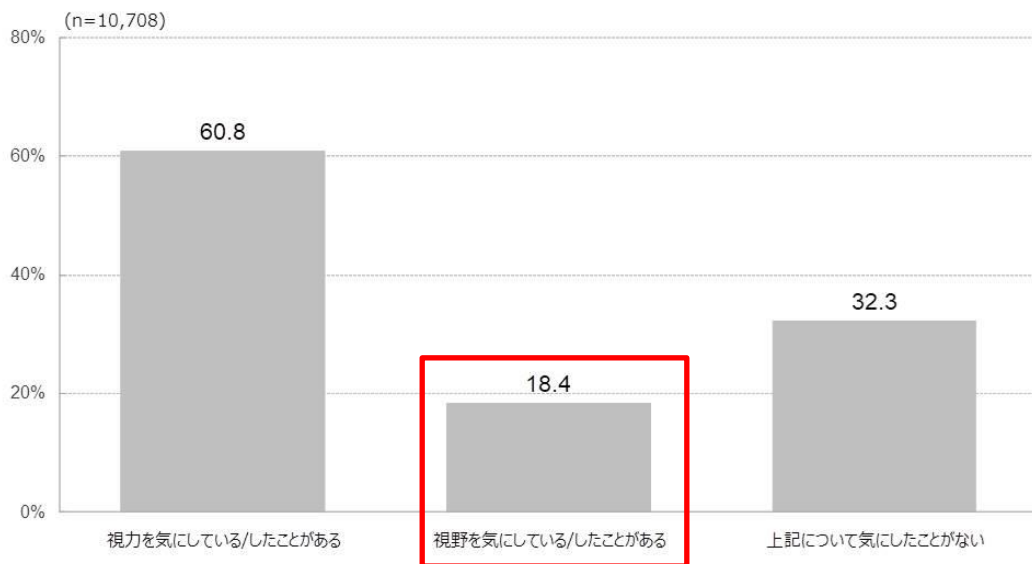
Q. 「視力」と「視野」の違いはわかりますか？



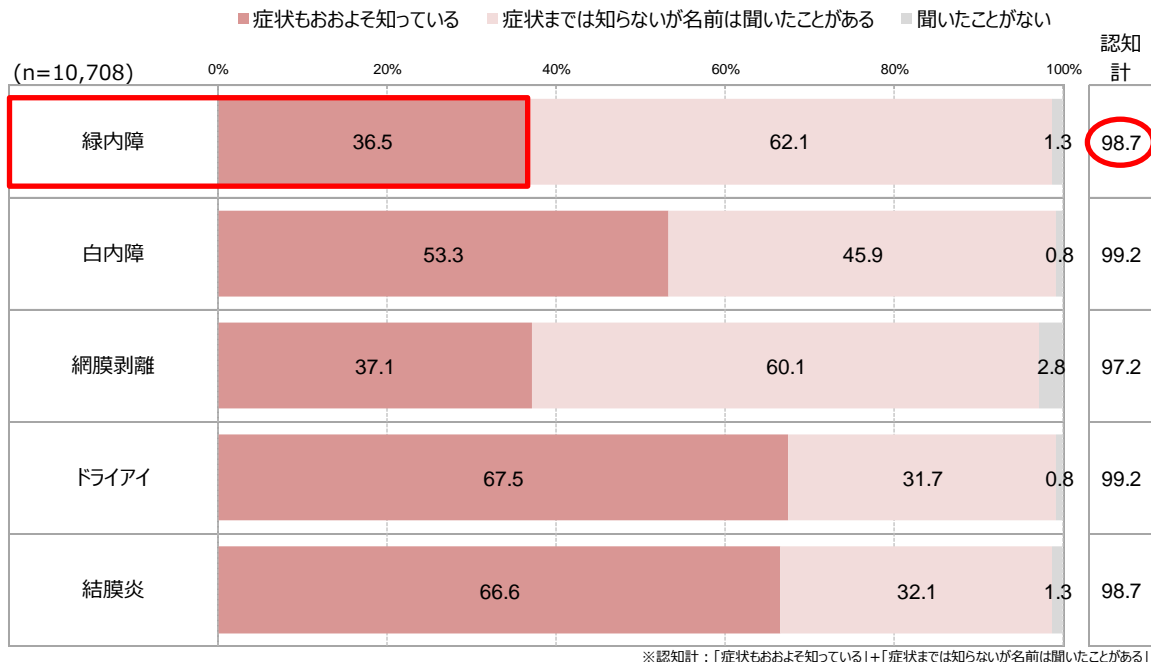
図④ 「視野を気にする」と回答した人は、「視力を気にする」と回答した人の 3 分の 1 以下

Q. 日頃、生活する上で、気にしたことがあるものはどれですか。

※「視野とは」 正面を向いてまっすぐ前方を見つめたときに、上下左右の見える範囲を視野といいます。（複数回答）



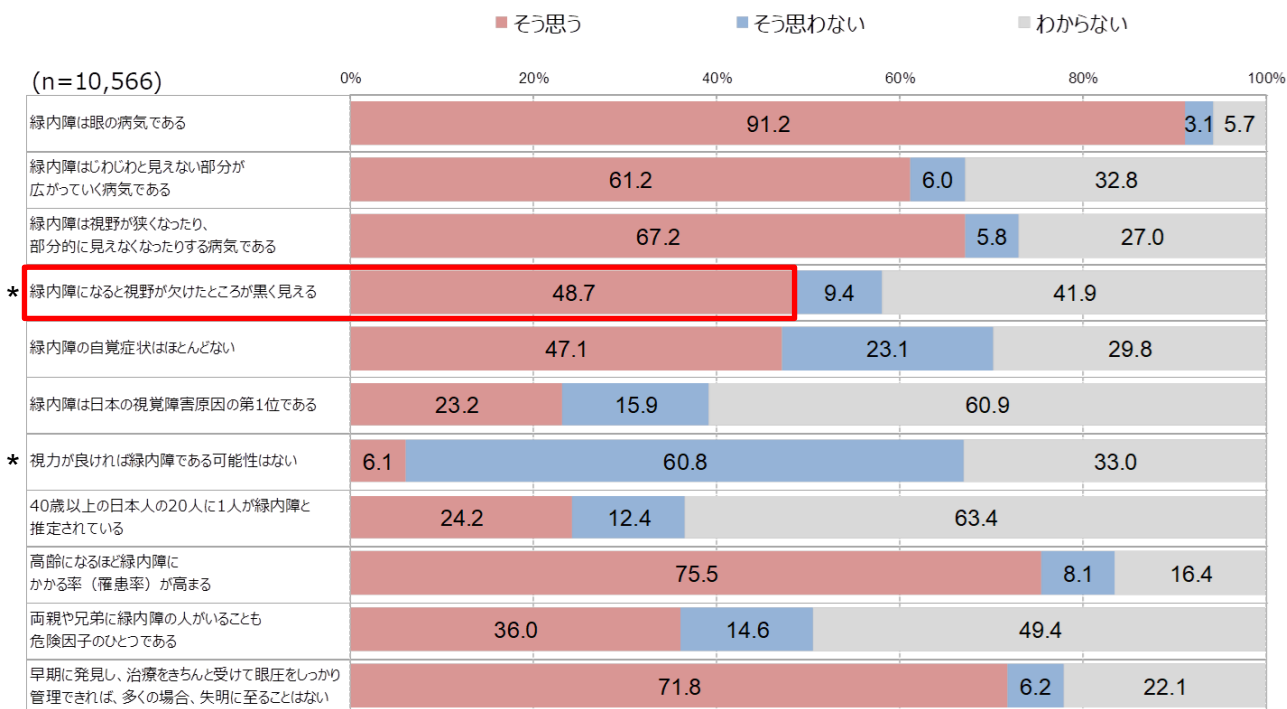
図⑤ ほとんどの人が緑内障の名前は知っていたが、症状の認知度は5つの眼病の中で最低に
 Q. 以下の病気について、あなたの認識に最も近いものを1つずつお選びください。(単一回答)



図⑥ 48.7%の人が「緑内障になると視野が欠けたところが黒く見える」と誤解

Q. 緑内障に関して、あなたの認識に最も近いものを1つずつお選びください。(単一回答)

(n=10,566: 図⑤の設問で「緑内障を聞いたことがない」と回答した人を除く)

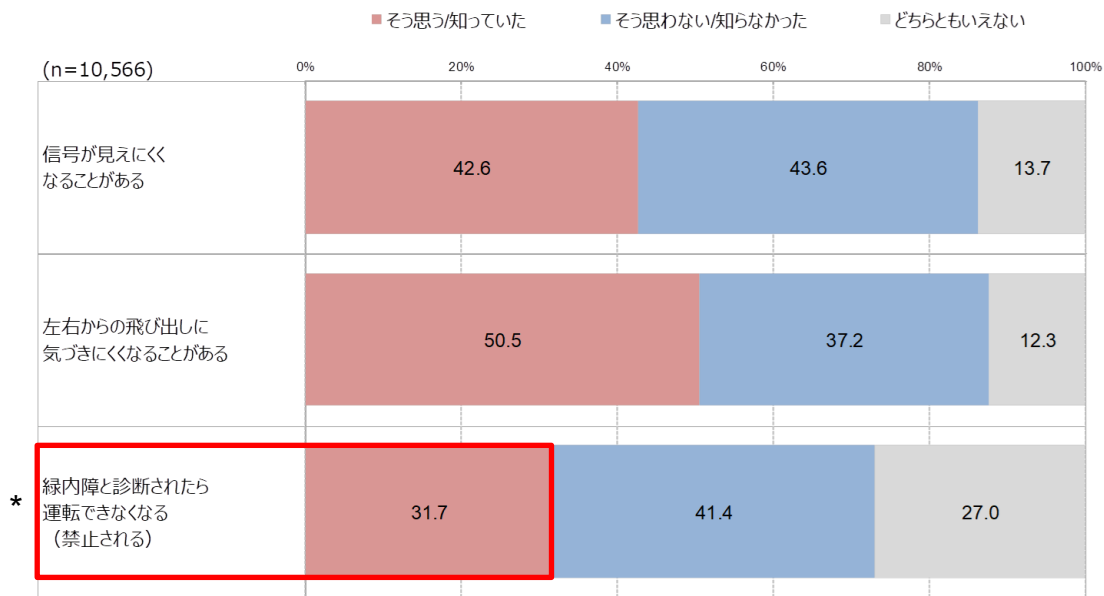


* 事実とは異なる設問

図⑦ 「緑内障と診断されたら運転できなくなる(禁止される)」と誤解している人が 31.7%

Q. 緑内障の運転への影響について、あなたの認識をお答えください。(単一回答)

(n=10,566: 図⑤の設問で「緑内障を聞いたことがない」と回答した人を除く)



* 事実とは異なる設問